

第22回 全国街路事業コンクール

優 秀 賞

兵庫県加古川市都市計画部 交通結節点改良事業

都 市 名	加古川市	事 業 主 体	兵庫県加古川市
事 業 概 要	JR東加古川駅周辺地区は、駅の北側に出入口がなく、JR山陽本線北側地区の駅利用者は、踏切（上土堤一踏切）を渡って駅へアクセスしていたため、踏切が混雑し、交通結節点としての機能が不足していた。 本事業は、新たに駅北広場、南北自由通路及び北側駅前広場へのアクセス道路を整備するとともに、駅南広場を再整備することにより、駅北側地区の利用者の駅へのアクセスを向上させ、交通結節機能の充実、強化を図ったものである。 ○ JR東加古川駅南広場・駅北広場 A=0.74ha ○ 総事業費：約55億円 ○ 新在家高畑線 事業延長：273m 幅員：18m ○ 事業期間：平成14年度～平成20年度		
表 彰 理 由	本事業は、駅北口の新設や広場、自由通路の整備により、南北の歩行者の安全・快適な動線確保や、アクセス道路の整備による利便性の向上など、交通結節点の機能強化に大きな効果をもたらしたことが高く評価された。 また、駅の利用者に非常に喜ばれている点も評価された。		

